広報まき

1970年10月25日
第 110 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (2) 3 1 3 1
編集　商工観光課
印刷所　北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口
（昭和45年9月30日現在）
総人口　27.503人
男　13.325人　女　14.178人
世帯数　6.106

得雲荘

町民ぐるみの親孝行

小部屋も完成

浄財は一千六十万円

町議会では、町内外から浄財をつのり老人いこいの家建設を進めていましたが昨年度得雲荘、今年度小部屋二室を増築、所期の目的を達成したため、このほど老人いこの家特別委員会を解散しました。

以下、議会の経過報告書を掲載しました。

町民ぐるみの親孝行によって完成した老人いこいの家「得雲荘」が昨年十月めでたくオープンして、以来、町社会福祉協議会の手でその運営がなされております。

ところが部屋の不足から皆様の希望を満たすことができずたいへん不便をおかけいたしてきました。

今年度町執行部と相談し、これらの問題を解消することと、少数グループでもご気軽に利用いただけるようにと、小部屋の増築工事を決め、さる十月五日現得雲荘となりの松林の中で立派に完成いたしました。

町議会では、昭和四十四年一月老人いこいの家建設特別委員会を設けこれが建設計画と浄財の取りまとめに当たってまいりましたがここに建設費ならびに寄付金などの内容をご報告申し上げ特別委員会を解散いたす次第であります。

この間、町内外の皆々様から心暖まるご援助をいただき、大望を達成することができました。衷心から深く感謝申し上げます。また得雲荘の発展につきましては、今後とも特段のご指導をたまわりますようお願い申し上げお礼のことばといたします。

—建て物の面積—

延べ四百四十五・三二平方㍍（百三十四・七一坪）内四十五年度増築分九十四・二六平方㍍（二十八・五一坪）

—敷き地の面積—

延べ五千八百二平方㍍（千七百五十四・九四坪）。

—建設費—

総額二千四百三十八万円内訳工事費二千一百三十五万円、土地百八十一万円、造園十九万円、備品その他百三万円。

—寄付の内訳—

浄財一千六十万八千五百四十円、内訳県外百万六千円、県内五十三万円、町内九百二万二千百九十六円、利子五万三百四十四円。

物件自動マッサージ機一台、他七百七十五点

昭和四十五年十月
巻町議会議員一同

松林の中に増築された小部屋

得雲荘浄財
その後の寄付者名

△二万円赤川正一（東京）△一万二千九百五十円五区三班△一万円笛木清（東京）草本五市（仁箇）水倉庄治（十区）水倉勝（十区）△八千五百十五円五区二班△五千円石田長一（十一区）水倉昌四郎、土田一男、佐藤自動車整備工場、鈴木秀逸（以上十区）△三千円エビスヤ（五区）内藤八十一（十二区）八木沢栄作、小林与志英、石田正之助（以上十区）永井栄一、佐藤源治、長谷川敏雄（以上十一区）阿部久一、田畑庄一、福田寅雄（以上十二区）△二千円つるや（五区）石井久四郎、阿坂誠一、徳吉庄市、徳吉彦三郎、永野庫次郎吉昭二、大岩秀司、田辺栄一、田辺嘉夫、唐沢長三郎（以上安尻）野沢亀太郎三楽寿司（以上五区）笠原喜作、笠原左一、治田庄一、石田周平、高村勇吉、今里石松、石田信次、今里昭次、石田武雄、治田正男、徳井寅一、島田孝一、斎藤徳太郎、堀井栄作、高村精哉、今里一郎、石田熊一、加藤順作、東久工業、山本俊夫、堀井栄一、高村一男（以上下和納）大岩敏、徳次、石田武雄、治田正男、徳井寅一、島田孝一、斎藤徳太郎、堀井栄作、高村精哉、今里一郎、石田熊一、加藤順作、東久工業、山本俊夫、堀井栄一、高村一男（以上下和納）△画額付巻地区還暦会△電子時計石田長一（十一区）△カーテンレード鑑酒井佐三郎、岡村佐一、大橋一郎、山田ミツ（以上七箇）水道委員会△一千五百円竹部正彦、大岩伝治、徳吉春雄、徳吉弥平、徳吉司一郎（以上安尻）△一千四百円角田部落△一千円牧野ラジオ店、本間孝一、真島栄吉三楽寿司（以上五区）笠原吉喜作、徳吉辰司、大岩敏栄、三島光雄、竹部俊衛、大成工場（以上安尻）△五百円山本ヨシノ、中川静秀石田久作（以上下和納）△三百円大岩正夫、高村カヨ（以上下和納）△画額付巻地区還暦会△電子時計石田長一（十一区）△カーテンレード鑑酒井佐三郎、岡村佐一、大橋一郎、山田ミツ（以上七箇）

芸術の秋

町文化祭オープン

ことしも恒例の町文化祭が10月17，18日の巻高等学校文化祭を皮切りに10月，11月の2か月間，学校，団体，町民の協力をえて，くりひろげられます。

芸術鑑賞の秋。さあーご家族そろって会場におでかけください。文化祭のプログラムは次のとおりです。

町文化祭11月日程

日	行事名	会場名
1日	町民短歌大会	公民館
	巻小学校文化祭	巻小学校
	峰岡中学校文化祭	峰岡中学校
1～2日～月	巻農業高校文化祭	巻農校
1～3日～火	華道展	公民館
2～3火～水	松野尾分館菊花展	稚蚕所
3火	鯉峰会民謡大会	巻小学校
	みのり会料理コンクール他	巻農協
	越前小学校文化祭	越前小学校
	入徳館小学校文化祭	入徳館小学校
	浦浜小中学校文化祭	浦浜小中学校
	中郷屋分館菊花展	中郷屋分館
	入徳館分館生花展	入徳館小学校
	漆山分館書道展	漆山農協
3～5火～木	漆山分館菊花展	漆山農協
4～6水～金	巻町菊まつり	巻神社
5木	漆山小学校文化祭	漆山小学校
6金	竹野町小学校文化祭	竹野町小学校
5～6木～金	町民余技展	公民館
7～9土～月	巻婦人会作品展	公民館
11～12水～木	わが家の名品展	公民館
14～16土～月	写真展	公民館
15日	浜松中学校文化祭	浜松中学校
	町民将棋大会	専福寺
18～19木～金	書道展	公民館
21～23土～月	洋画展	公民館
22～23日～月	松野尾小学校文化祭	松野尾小学校
	松野尾分館 余技展 郷土史料展	
23月	巻・吉田合同秋季観世流謡曲大会	政六
25～26水～木	小原流生花展	公民館
26夜木	上原（うわんばら）遺跡発掘報告会	公民館
28～30土～月	長島コレクション（第二部）	公民館
	あれこれ展	

二日、町豚共進会
"飼育管理ぶり"競う

町豚共進会が十一月二日午前八時三十分から第一会場巻農高（種豚の部）、第二会場卜場（肉豚の部）で開かれます。

各農協管内から選抜された種豚十三頭、肉豚十二頭が"農家の飼育管理ぶり"を競います。

美しいハーモニー流れる
巻、潟東小中学校「第二回音楽祭」

巻町・潟東村教育委員会主催の巻町・潟東村小・中学校十五か校合同の「第二回音楽祭」をさる十五日巻小学校体育館で開きました。

音楽祭は情操教育の一環として、昨年から始められたものです。プログラムは一部、二部に分かれ巻小学校の合奏「クシコスの郵便馬車」で開幕。峰岡中学校「一年小林洋子、谷秀子さんのピアノ連弾「エリーゼのために」、巻中学校の合奏「民謡メドレー」、潟東東小学校の合奏「セレナード」など全演奏曲がみごとなハーモニーを見せました。

また、第二部では会場を埋めた児童千数百人の大合奏「もみじ」、「ドレミの歌」が場内を圧しました。漆山中学校の合唱「流浪の民」を最後に三時間にわたる各学校の演奏を終わりました。

児童は各学校の演奏を静かに聞いていた

消防演習
退職団員 樋浦さんら36人に感謝状

町秋季消防演習がさる十月十日巻中学校で八百二十三人の団員が参加して行なわれました。

演習は、小林清隊団長のあいさつで始まり、観閲、点検、部隊訓練を行ない、江端町長が退職消防団員樋浦武一さんら三十六人に感謝状、小林団長が内藤茂一郎さんら十四人に表彰状を贈りました。

このあと消防自動車を先頭に各分団ごとに市中行進そして西川堤防上で一斉に放水訓練をして終わりました。

次の退職消防団員に町から感謝状と記念品を贈り長年の労をねぎらいました。

▽団員二十五年以上

樋浦武一（潟頭）、佐藤三男寿計（東汰上）、山川力（松野尾）、高彩宗栄（四ッ郷屋）

▽団員二十年以上

小林雄以（四区）、徳吉昭二、大岩敏栄、大岩敏（以上安尻）、佐藤佐太郎（河井）、五十嵐一二、樋口福治（補島）、佐藤嘉平（並岡）、伊藤庄一（潟頭）、伊藤清、小川恒治（羽田）小林藤市（松野尾）、長谷川太一郎、唐見新二（角田浜）川見章（越前浜）、徳吉喜代二、徳吉淑（安尻）、松宮三治（漆山八の町）、小林建治（東町）、佐々木義雄（山島）、早川甚栄知、石山昭治、野口安雄、佐藤豊治郎（以上並岡）、長谷川佐市（大原）、近嵐富一（松野尾）、小川広術、小川寅夫（越前浜）、渡辺寛（補島）

▽団員十年以上

佐藤平五郎（東汰上）、斎藤誠一（松山）

団長表彰は14人

団長表彰を受けた団員は次のとおりです。

鯉吉幸治（安尻）、加藤順作（下和納）、高山安雄（漆山四の町）小熊栄吉（補島）、田辺健（馬場）佐藤清一（潟頭）、鈴木精一（栄町）、内藤茂一郎（割前）、山賀一郎、八尾坂一栄（松野尾）、長谷川清一（角田浜）、玉川弘司（越前浜）、乙川幸次郎（四ッ郷屋）阿部俊雄（浦浜）

11月30日
献血車来町

十一月三十日午前十時から午後三時まで献血車が来町しますので、献血にご協力ください。場所はあたご橋たもと、立正佼成会巻支部前。

米粉混入パン実験指定校

松小と漆小

町立松野尾小学校、漆山小学校の両校が全国三百二十三か校とともに学校給食用米粉混入パンの実験指定校になりました。

国では、学校給食で合理的な米利用に関する資料を得るため、米粉を混入したパンを児童に週三回、六か月間食べてもらい、し好状況、残量調査をしようというものです。

町学校給食センターは一か月のうち三日間づつ米粉混入一〇％、一五％、二〇％、無混入パンをそれぞれ食べてもらい、そのデータを文部省に報告することになっています。米粉混入パンの実験指定期間は十月から来年三月まで。

野鳥に"ねぐら"贈る

峰中、椿谷に設置

世はマイホーム時代。町立峰岡中学校は角田山の野鳥に、生徒手製のかわいらしい"ねぐら"十一コをプレゼントしました。角田山に生そくする野鳥はキジ、ウグイス、しじゅうから、もず、山すずめ、山鳥などと豊富。

同校は、今春五月全生徒が青少年赤十字（JRC）に登録以来、「健康、奉仕親善」の三精神にのっとり活動を続けており、巣箱取り付けもその一つ。

十月十四日は全校生徒で角田山登山。巣箱取り付けに選ばれた稲島、伏部出身の山っ子六人は一足先に椿谷到着。さっそくスルスル木にのぼり、格好の場所に十一コの"ねぐら"を取り付け（写真）ました。

当初、二十コを取り付ける予定でしたが、十月は学校行事が多くそのうえ放課後だけの作業で巣箱の制作も思うにまかせず、結局今年度分は十一コ。来年以降二十コずつふやす予定。

巣箱の取り付を終えた生徒は後続の遠足に合流。登山した全生徒で角田山頂の雑木雑草退治の奉仕活動に従事、角田山をきれいにしてくれました。

25万円集まる

愛の募金

町では「非行少年を救い健全な青少年に育てよう」と愛の募金運動を区長さんを通じ町民のみなさんにおねがいしました。このほど善意の募金総額二十五万一千三百四十一円を江端町長が保護司会代表の和田吉二さんに「効率的に使ってください」と手渡しました。

農業の道しるべ

農村を試めす

西村 欣策

いま全国的に、農協の合併が論議されている。巻町でも、九つの農協が、各地域に、農業の振興と農村人の幸せのために、活動されている。

その農協の合併ということには、地域のそれぞれの考え方で、話し合いがされているが、その傾向は、喜ぶべきことであって、農業を維持発展する方向と、農村人の生活を守る意味で、ぜひよりよい話し合いがなされてほしいものである。

しかし、なんでも現実の問題となると、迷いや、疑問につき当る。

いまも世間でいわれていることに「合併をすればサービス」の低下と、「農村の茶の間としての機能を失なわれるのでないか」ということである。

合併によって、不自由になることがあるならば、みんなの農協だから、考えて対策を立てればよいのである。

そこで、最も重要なことは、すでに「農協と、農協」の問題や、「農家と農協」の問題という、単純素朴なことが主体に論議される時代でないということである。

農家が現在の社会におかれている立場、農協が現在の経済社会におかれている立場から、ものを考えるべきでないだろうか。

もしも、自分一個の立場で、自分がどうなるか、というような一個人の問題にだけこだわっていると、社会の変化の中で、だんだん不幸せが忍び寄って来る。

「米」の問題に端を発した農家の立場が、弱くなって、ますます一致団結しなければならないときになり強固なかたまりが必要になるのである。

この強固さを試めす機会が、農協合併の問題である。この合併問題を正しく理解し、立ち上がる人が、日毎にふえてほしい。

米粉混入パン実験指定校の松野尾小学校の給食風景

国勢調査ご協力に感謝

速報

人口減り、世帯ふえる

（27,139人）　（6,091）

町では、十月一日全国いっせいに行なわれました国勢調査に百四十四調査区を設定、百三十九人の調査員を動員して調査にあたりました。おかげさまで町民のみなさんのご協力でとどこおりなく調査を完了することができました。

集められた調査票は総務課で記載内容の点検などの作業を土、日曜返上、精力的に行ない、このほど終わり県へ提出しました。

それによりますと町推定人口は二万七千百三十九人（概算）、世帯六千九十一で前回調査時（四十年）に並べ人口はマイナス三百人逆に世帯は二百九十あまりふえ、核家族現象が進んでいることを物語っています

町民体育祭、球技に熱戦

浜松クラブ（バスケットボール）フィニックス（野球）が優勝

公民館、体育協会主催の町民体育祭がさる十一日絶好の秋日和のもと熱戦を展開しました。

体育協会長杯争奪野球大会に六チーム、町民バスケットボール大会に七チームが出場、優勝杯めざし好試合が行なわれました。成績は次のとおりです。

◇バスケットボール大会
決勝・浜松クラブ45対36SHクラブ
順位・一位浜松クラブ、二位SHクラブ、三位巻信用組合、越王
◇野球大会
決勝・フィニックス2対1（延長八回）グレート
順位・一位フィニックス、二位グレート、三位タイガース、河井クラブ

バスケットボール準決勝浜松クラブ対信用組合の熱戦

赤ちゃん登場

次代は引き受けた

☆ぼくのなまえ　斎藤 庄吾（しょうご）
☆生年月日　四十三年十二月十二日
☆住所　松山
☆両親のなまえ　芳夫（父）、フジ（母）
☆続柄　長男
☆名づけ親　祖父
☆なまえの由来　ドッシリとしたリーダー的存在になるように。
☆愛称　庄ちゃん
☆好物　たまご、果物

☆わたくしのなまえ　市橋 淳子（じゅんこ）
☆生年月日　四十三年十二月十四日
☆住所　新月
☆両親のなまえ　清雄（父）、重子（母）
☆続柄　長女
☆なまえの由来　市橋家が七十数年ぶりにさずかった女の子だけに女らしさを強調した。
☆愛称　淳子ちゃん
☆好物　魚、コーラ

係から　お宅の赤ちゃん（一歳～二歳）を紹介させてください

町とのパイプ役

区長会議開く

区長と町の意志疎通をはかるため、年一回開いている区長会議をことしも十月十二日信用組合ホールで開きました。

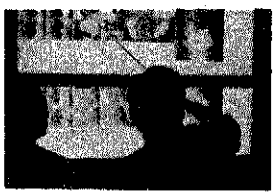
まず江端町長が常日ごろの町とのパイプ役区長業務のご労苦を感謝したあと「町政当面の諸問題について」説明しました。引き続き樋浦住民課長が「印鑑条例の改正について」、河村病院局長が「病院運営について」説明、ご理解をいただきました。

区長側からは、最大の関心事河川汚染による"公害対策"を積極的に推進してほしいと要望がありました

樋浦住民課長から印鑑条例改正の説明を聞く区長さん

町立病院コーナー

新設のレントゲンテレビと自動現像機が威力を発揮する。検査五分後には患者さんに説明できる。



胃の検診を受け、胃ガンの早期発見はもとより胃潰瘍、胃拡張、胃下垂、十二指腸潰瘍などの消化器における病気は早く検診を受けその手当が大切なことです。悩みを解消し、気分のよい日を送りましょう。

電話

代表	2―3111	
夜	2―3115	事務室
夜	2―3114	第1病
夜	2―3112	第2病棟（結核病棟）
夜	2―3113	第5上，下病棟

町立巻病院では、町民のみなさんから病院の実情を知っていただくため、広報に毎月町立病院コーナーを掲載します。ごらんください

あなたは今月で70歳

老齢福祉年金が請求できます

あなたは今月の誕生日で満七十歳になられ、老齢福祉年金を請求する資格を得られましたので、厚生課国民年金係に問い合わせてください。（敬称略）

浅野 イネ　七区
笹川 松治　八区
水倉 サト　十一区
大屋 チヤウ　漆山
岡村 シン　稲島
本間 安太郎　稲島
鈴木 弘憲　大原
白崎 レイ　角田浜
鈴木 市太郎　越前浜

手足不自由な友におくる

友情の作文と図画募集

「手足の不自由な友におくる友情の作文と図画」を募集しています。

▽応募資格　小・中学生
▽応募期間　来月十日まで
▽送り先　新潟市一番堀通新潟県民生部児童課内、新潟県肢体不自由児童協会
▽友情の作文　題名自由、字数原稿用紙三枚（一千二百字以内）、作品に題名、学校名、学年、氏名を明記してください。
▽友情の図画　画題自由、画材クレヨン・パス類・水彩・油彩・版画・その他自由。三十五センチメートル×五十センチメートルの図画用紙で縦、横は自由。作品には画題、学校所在地、学校名、学年、氏名を明記してください。